科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2021	2	Α	20120080	工藤聖斗

レポートは最大 5 ページ以内とします。ページ数や文字数よりも、わかりやすく書けているかどうかが、点数アップの

分かれ目です。Google スプレッドシートをもとに API を作成し、下記を行ってください。

- 1. Google スプレッドシートをもとに作成した API について、以下を報告すること。
 - (ア) 作成した独自データの概要(2 行くらいで説明せよ) RESAS より、山形県 20 市町村の市町村名、総人口、老年人口割合、リンクを用いてデータを作成した。(2020 年時点)

RESAS https://resas.go.jp/#/15/15100

(イ) 作成した Google スプレッドシートの URL

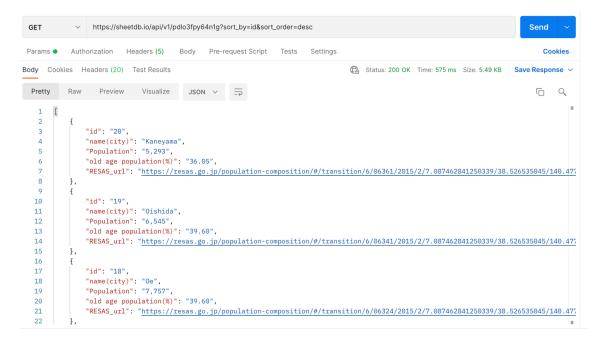
The spreadsheet URL:

(ウ) API エンドポイントの URL

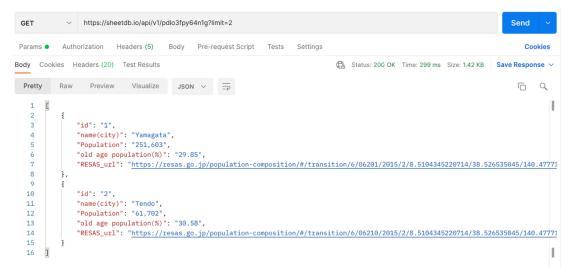
The API endpoint: https://sheetdb.io/api/v1/pdlo3fpy64n1g

- 2. 作成した API について、POSTMAN などによる GET におけるパラメータおよび検索の確認。
 - (ア) パラメータの使用
 - ① sort_order(並び替え, 降順)
 - 1, 並べ替える列(sort_by) = id とすることで、id が対象となる。
 - 2, sort_order= asc(昇順) or desc(降順)
 - 3, 1・2 を「&」で繋げることで、対象を id とし、どう並び替えるかを指定した(今回は降順)

データは、 $id=1\rightarrow 20$ の順で生成されている。よって、降順の場合、 $id=20\rightarrow 1$ になっていれば良い。 実行結果が以下の画像 \rightarrow 成功



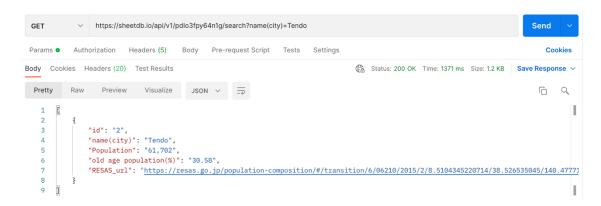
② limit/offset (ページネーション)
「limit」は、<u>返される行数</u>を指定できる。
今回は、limit=2 としたため、2 行が返って来れば良い。
実行結果が以下の画像→成功



「offset」は、<u>スキップする行数</u>を指定できる。 今回は、offset=10 としたため、id=11 以降からデータ返って来れば良い。 実行結果が以下の画像→成功

```
GET
                https://sheetdb.io/api/v1/pdlo3fpy64n1g?offset=10
                                                                                                                                                                   Send
 Params • Authorization Headers (5) Body Pre-request Script Tests Settings
Body Cookies Headers (20) Test Results
                                                                                                         Ca Status: 200 OK Time: 485 ms Size: 3.24 KB Save Response
Pretty
         Raw Preview Visualize JSON V =
                                                                                                                                                                     "id": "11".
                   "id": "11",
"name(city)": "Obanazawa",
"Population": "15,062",
"old age population(%)": "41.81",
"RESAS_url": "https://resas.go.jp/population-composition/#/transition/6/06212/2015/2/7.087462841250339/38.526535045/140.477
                    "id": "12",
   10
                   "name(city)": "Nanyo",
"Population": "30,715",
"old age population(%)": "33.89",
"RESAS_url": "https://resas.go.jp/population-composition/#/transition/6/06213/2015/2/7.087462841250339/38.526535045/140.477
   13
14
   15
                    "id": "13",
                    "name(city)": "Yamanobe",
"Population": "13,742",
"old age population(%)": "35.80",
                    "RESAS_url": "https://resas.go.jp/population-composition/#/transition/6/06301/2015/2/7.087462841250339/38.526535045/140.477
```

③ search(検索) ※Tendo:地元であるため検索 検索したい「Tendo」は、KEY[name(city)]の VALUE である。 よって、以下の画像のように入力する。→ name(city)=Tendo の行が返って来れば良い。 実行結果が以下の画像→成功

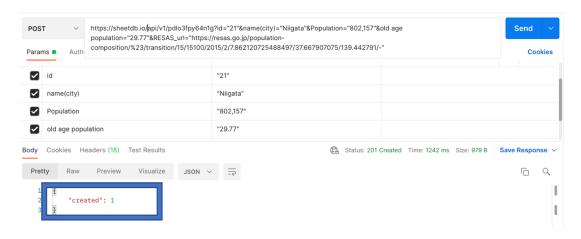


- 3. 作成した API について、POSTMAN などによる POST および DELETE の確認。
 - (ア) POST の実行結果

「POST」では、行を生成できる。

また、同じ行の他 KEY に VALUE を追加する場合は「&」で繋げる。

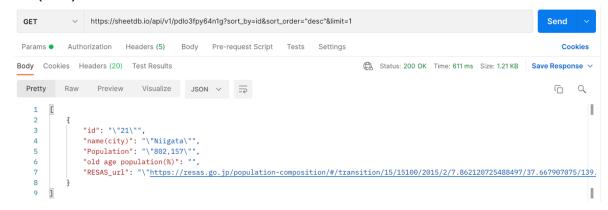
実行結果が以下の画像 → 生成されたことがわかる



確認

 $2(\mathcal{P})$ ①で行った $sort_order=desc(降順)$ を用いる。 $\rightarrow id=21$ は、最新の行であるため。 実行結果が以下の画像 \rightarrow したがって POST 成功

(反省) 全 VALUE に「""」をつけたことで、従来のものと異なる形式になってしまった→""""



(イ) DELETE の実行結果(一部のコンテンツだけを DELETE した場合)

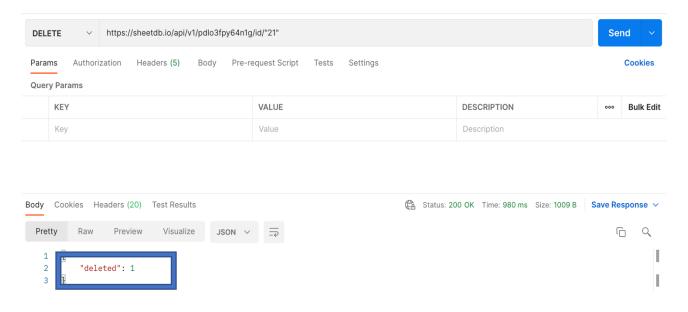
[column/value] で指定された列とその値の行を削除出来る。

先ほど生成した、id=21, name(city)=Niigata の行を削除したい。

よって、/id/"21"とする。

※条件に一致する行は全て削除される。よって、ほとんどの値が一致している行があれば、細分化できるまで細かく条件 指定しなくては消えてしまうため注意しなくてはならない。

実行結果が以下の画像 → DELETE 成功



確認

2(ア)①で行った sort_order=desc(降順)を用いる。

→ id=21 の行が削除されている。よって、id=20 の行が返って来れば良い。

実行結果が以下の画像 → したがって POST 成功

